

第七十四回帝國議會
衆議院

宗教團體法案委員會會議錄(速記)第十五回

付託議案
宗教團體法案(政府提出、貴族院送付)
寺院等ニ無償ニテ貸付シタル國有財産ノ處分ニ關スル法律案(政府提出、貴族院送付)

會議

昭和十四年三月二十日(月曜日)午後二時三十分開議

出席委員左ノ如シ

委員長 安藤 正純君

理事北

理事世耕

鶴見 祐輔君

紫安新九郎君

村瀨 武男君

高見 之通君

松岡 俊三君

河上 哲太君

赤松 克麿君

鈴木 文治君

三田村武夫君

出席政府委員左ノ如シ

大藏政務次官

營繕管財局理事

文部省宗教局長

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

寺院等ニ無償ニテ貸付シタル國有財産ノ

處分ニ關スル法律案(政府提出、貴族院送付)

○安藤委員長

ソレデハ開會致シマス、宗教團體法案ノ質問ハ前會デ終了致シマシタカラ、本日ハ本委員會ニ併託サレテ居リマ

スル寺院等ニ無償ニテ貸付シタル國有財産ノ處分ニ關スル法律案ノ審議ニ移リマス、

初メニ政府ノ説明ガアリマスガ、大藏大臣ハ本會議、豫算總會等ニ出席シテ居ラレル

ノデ、政務次官カラ説明ガアリマス——松村政務次官

○松村政府委員 寺院等ニ無償ニテ貸付シタル國有財産ノ處分ニ關スル法律案ニ付キ

マシテハ、本會議ニ於キマシテ説明致シタノデアリマスガ、尙ホ此ノ機會ニ於キマ

シテ改メテ説明申上ゲマス、今回宗教團體法案ノ提出ニ際シマシテ、政府ハ是ト共ニ

寺院佛堂ノ國有境内地讓與ノ問題ヲ解決スルヲ適當ト認メマシテ、寺院等ニ無償ニテ

貸付シタル國有財産ノ處分ニ關スル法律案ヲ提出致シタ次第デアリマス、御承知ノ通

リ寺院佛堂ノ國有境内地讓與ノ問題ハ多年ノ懸案デアリマシテ、明治四十三年以來或

ハ請願トシテ、或ハ法律案トシテ帝國議會ニ於テ審議セラレタノデアリマスガ、政府

ニ於キマシテハ常ニ、寺院佛堂ノ財産管理ノ方法ガ完備スルニ於テハ適當ニ之ヲ解決ス

ベキ旨發表シ來ツタノデアリマス、然ルニ今回提案セラレマシタ宗教團體法案ガ成立

ノ曉ニ於キマシテハ、寺院佛堂ノ財産管理ノ方法モ完備スルコトナリマスカラ、宗教

團體ヲ保護シテ其ノ教化作用ヲ十分ニ遂ゲシムルガ爲ニ、古來寺院佛堂ト特殊ノ沿革

ノ關係ヲ有シマスル國有境内地ヲ、適當ナル條件ノ下ニ讓與スルコトト致シタ次第デアリマス

本法案ノ概要ヲ申上ゲマス、第一ハ讓與ニ關スル事項デアリマシテ、本法施行ノ

際、現ニ寺院佛堂ニ無償ニテ貸付シテアリマスル國有財産ハ、一定ノ期間内ニ申請ガ

アリマシタナラバ、境内地トシテ必要ナリト認メラルモノハ之ヲ當該寺院等ニ讓與

セントスルノデアリマス、而シテ此ノ讓與ノ決定ヲ慎重且ツ公正ナラシムル爲ニ、寺

ニ對シ不服アル者ハ請願ヲ爲シ得ルコトトシ、

訴願ノ裁決ヲ爲スニ當リマシテハ、重

ネテ寺院境内地處分審査會ニ諮問スルコト

ト致スノデアリマス、第二ハ賣拂ニ關スル

事項デアリマシテ、讓與セザル部分ニ付キ

マシテハ、一定期間内ニ賣拂ノ申請ガアリ

マシタナラバ、時價ノ半額ヲ以テ當該寺院

等ニ賣拂ヲ爲シ、又賣拂代金ニ付テハ年賦

延納ヲ認マルコトト致スノデアリマス、尙

ホ讓與ヲ爲サザルコトニ決定致シマシタル

モノニ付テハ、國有財産法第二十四條ノ貸

付關係ヲ消滅セシムルコトトシ、賣拂ノ申

請ヲ致シマシタナラバ、其ノ決定ニ至ルマ

デ無償貸付ノ繼續ヲ認ムルコトト致スノデアリマス

以上大體ノ御説明ヲ申上ゲタ次第デアリ

マスガ、尙ホ御質問ニ依リマシテ御答致シ

タイト思ヒマス

○安藤委員長 是カラ質問ニ入リマス

○作田委員 本案ノ審議ヲスルニ當リマシ

テ二三材料ヲ戴キタイノデアリマス、即チ

第一條ニ讓與スベキ國有財産ノ範圍ハ勅令

ヲ以テ之ヲ定ムトナツテ居リマスガ、此ノ

勅令案、ソレカラ寺院境内地處分審査會ニ關スル勅令案ト、ソレカラ第一條ニ謂フ所ノ寺院又ハ佛堂ニ無償ニテ貸付シアル國有財産ノ坪數、或ハ價格ニシテドノ位ノモノ

デアルカ、何レ後カラ氣ガ付イテ又御請求申上ゲルカモ分リマセスガ、ソレダケ取敢ズ御示シテ願ヒマス

○江口政府委員 只今作田サンカラ御要求ニナリマシタ資料ニ付キマシテハ、既ニ委員課ニ提出シテ居リマシテ、今委員課ノ方デ整理シテ居ルサウデアリマスカラ、直グ御配付ニナルコトと思ヒマス

○鈴木委員 質問致シテ宜シウゴザイマスカ

○安藤委員長 宜シウゴザイマス、別ニ通告ガアリマセスカラ、順次御質問ヲ願ヒマス

○鈴木委員 極メテ簡單ナコトデアリマス、ソレハ寺院境内地處分審査會ヲ構成スルト云フノデアリマスガ、構成ノ要素、即チ如何ナル人々ヲ以テ構成スルカ、構成ノ内容ニ付テ御伺致シマス

○江口政府委員 寺院境内地處分審査會ノ委員ノ構成ニ付テノ御尋デアリマスガ、今ノ所考ヘテ居リマスノハ大藏大臣ヲ會長ト致シマシテ、關係各省ノ次官、局長、ソレ

カラ學識經驗アル者、貴衆兩院議員ヲ以テ委員ト致シ、ソレカラ臨時委員トシテ各府縣知事、各稅務監督局長等ヲ考ヘテ居リマス

○鈴木委員 ソレカラ土地ヲ無償デ讓與スルト云フコトガ書イテゴザイマスガ、讓與地ト公益地トヲ區別スル標準ヲドノ點ニ求メルノデアリマスカ

○江口政府委員 前ニ政務次官カラ説明致シマシタ通り、大體寺院境内地トシテ必要ナリト認メラレルモノハ全部讓與スルコトニナツテ居リマス、ドウ云フ點ヲ寺院境内地トシテ必要デアルト認メルカト云フコト

ニ付キマシテハ、其ノ内容ヲ命令ヲ以テ規定スルコトニナツテ居リマス、其ノ命令ヲ以テ規定シマス事項ハ、追テ御手許ニ配付スルコトニナリマスガ、大體ヲ申上ゲマス

ト、寺院ノ本堂、庫裡其ノ他寺院又ハ佛堂ニ必要ナル建造物ノ敷地ニ供スル土地、庭園トシテ必要ナル土地、參道トシテ必要ナル土地、宗教上ノ儀式ヲ執行スル爲必要ナル土地、寺院又ハ佛堂ノ風致ヲ維持スル爲必要ナル土地、歴史又ハ古記等ニ依リ、寺院又ハ佛堂ト密接ナル緣故アルモノト認メラルル土地、寺院又ハ佛堂ノ災害ヲ防止スル爲必要缺クベカラザル土地、當該寺院等

ニ於テ現ニ公益事業ノ爲使用スル土地、前各號ノ土地ニ於ケル立木竹其ノ他ノ定著物、斯ウ云フコトニナツテ居リマシテ、現在寺院等ニ於キマシテ使用シテ居リマス境内地ノ殆下全部ヲ讓與スルコトニナリマス

○作田委員 資料ガ來ルマデニ私モ一二點伺ツテ置キタイノデスガ、第一ハ本法ト宗教團體法トノ關係デアリマス、只今ノ大藏政務次官ノ御説明ニ依リマス、宗教法規ノ整備ヲ俟ツテ本法ヲ實施スルト云フヤウニ承ツタノデアリマス、サウ致シマス、

○江口政府委員 此ノ寺院等ニ無償ニテ貸付シアル國有財産ノ處分ニ關スル法律案ニ付キマシテハ、只今御述ニナリマシタ通り、寺院ノ財産管理ノ規定ガ宗教團體法ニ依リマシテ完備スルト云フコトニナリマスカラ、此ノ法案ヲ出シタ譯デアリマシテ、萬一宗教團體法ガ成立シナイト云フコトニナリマス、寺院ノ財産管理ニ關スル規定モ亦十分デナイト云フコトニナリマスカラ、自然此ノ法律案ハ撤回セザルヲ得ナイコトニナ

ルダラウト思ヒマス

○作田委員 能ク分リマシタ、次ニ伺ヒタイノハ本法ノ施行サレルマデハ、國有財産法ニ依ツテ寺院又ハ佛堂ニ無償ニテ貸付シアルモノト見ルト云フコトデアリマスガ、現在貸付ケテアルモノノミニ關スル法律デアリマス、一寸能ク分ラナイノデアリマスガ……

○江口政府委員 大體御尋ノ通りデアリマス、併シナガラ本法施行ノ際ト書イデアリマスカラ、本法ノ施行前ニ今後貸付ケルモノガアリマスレバ、ソレモ入ルダラウト思フノデアリマス

○作田委員 サウ致シマス、已ムヲ得ナイト思フノデアリマスガ、明治初年以來排佛毀釋當時カラ、寺院ノ境内地ノ所有權ハ、可ナリ紛糾ヲ來シテ居ルト云フコトハ御承知ノ通りデアリマスガ、今マデ色々經過ヲ經テ居ルコトニ付テ政府ハ一切眼ヲ閉ヂテ、單ニ既存ノ最終ノ結果ノミヲ基礎ニシテ本法案ヲ出サレルノデアアルカ、本法施行ニ當ツテ、多少ハサウ云フ明治初年以來ノ歴史等ニ付テ御考ニナツテ、何カ適切ナ方法ヲ御考ニナル積リハナカツタノデアリマス、此ノ點ヲ伺ヒタイ

○江口政府委員 此ノ寺院等ニ無償ニテ貸

付シアル國有財産ノ處分ニ關スル法律案ニ於キマシテ、現ニ寺院デ使用シテ居リマスル境内地ヲ殆ド全部讓與スルト云フ法律案ヲ出シマシタノハ、宗教團體ヲ保護シ、其ノ教化作用ヲ全ウセシムルト云フノモ主タル理由デアリマスガ、モウ一ツノ理由トシテハ、今御述ニナリマシタヤウナ、明治維新以來ノ寺院等ノ沿革ニ鑑ミマシテ讓與スルコトニナツタノデアリマス、現在貸シテ居リマス以外ノモノニ付キマシテハ、或ハ土地林ニ付キマシテハ、既ニ寺院側ト適當ニ交渉致シマシテ解決済デアリマス、又寺院境内地ニ付キマシテモ、或ハ寺院ノ所有ニナリ、或ハ寺院ニ無償デ貸付ケルト云フヤウナコトデ大體解決済デアリマシテ、現在残ツテ居リマスモノダケヲ處分致シマスレバ、ソレデ問題ガ解決スルグラウト考ヘテ居リマス

○作田委員 此ノ問題ニ付テハ、例ヘバ芝ノ増上寺ト云ツタヤウナ、詰リ元ノ増上寺所有ノ物ガ轉々トシテ今日ハ東京市ノ物ニナツテ居ル、斯ウ云フヤウナ問題ニ付テ、此ノ機會ニ一ツ檢討シテ見タイト考ヘテ居ルノデアリマスガ、大體資料ガ來テカラ纏メテ質問ヲ致スコトニ致シマスガ、唯一點、片ガ付イテ居ルト云フ御話デアリマスガ、

私ノ記憶スル所ニ依レバ、依然畦畔地ニナツテ居ルモノガ關東デハ全部國有地ニナツテ居ルノデアリマスガ、關西デハ外書所有權ガ付イテ居ル、即チ關東デハ畦畔地ガ外書デナイ爲ニ、國有財産ニナツテ居ル、而モ斯ウ云フモノハ無償拂下ノ中ニ入ルノデハナイカト思ヒマス、境内地ニサウ云フ問題ガ澤山アルノデハナイカト思ツテ居リマスガ、御調ニナツタコトガアリマスガ

○江口政府委員 畦畔ニ關スル事柄ニ付キマシテ、寺院境内地ト關係シテ調べタコトガアルカト云フ御尋デアリマスガ、寺院境内地ニ付テ特ニ調べタコトハアリマセヌ、寺院境内地ノ畦畔ニ屬スルト云フモノガアリマシタラ、其ノ畦畔モ無償デ貸付シタモノト云フコトニナリマスカラ、此ノ際讓與スルコトニナルグラウト思ヒマス、一般ノ田畑ノ畦畔ノ問題ニ付キマシテハ、色々土地臺帳ノ關係デ關東ト關西ト取扱ガ違フト云フ御話デアリマスガ、是モ外書ニナツテ居ツテモソレハ國有地デハナイ、個人ノ所有デアルト云フ風ニ最近デハ認メテ居ルヤウニ考ヘテ居リマス

○作田委員 外書ニナツテ居ルモノハ是ハ付イテ居ルト云フノデアリマスカラ、關西ノ土地臺帳ニ外書ニナツテ居ルモノハ所有權ノ移轉ト同時ニ移轉スルガ、關東方面ハ外書ニナイ爲ニ、大藏省ガ全部之ヲ官有地ニ編入シテ居ルノデアリマス、東京市内ノ或ル有名ナル寺ニ、敷地ノ下ヲ——畦畔デアリマセウ、畦畔地カ何カ溝ノヤウニナツテ居ル帶ノヤウナ形ニナツテ居ルモノヲ、何デモ其ノ所屬スル地方自治團體ニ拂下ゲテ、モウ一遍ソレカラ寺ニ拂下ゲルト云フコトデ、數年前大藏省ハ有償デ拂下ゲ、相當額ノ金ヲ御取リニナツタ事實ガアルノデス、斯ウ云フノハ無償ニテ貸付ケテアルト云フモノニ入ラスノデヤナイカ、具體的ニ言ヘバ斯ウ云フコトナノデアリマス

○江口政府委員 今御尋ノ帶ノヤウナ所ハ能ク事實ヲ調査シテ見ナケレバ分リマセヌガ、畦畔ト云フヨリモ寧ロ溝數カ何カデハナカツタカト思ヒマス

○作田委員 私ハ畦畔デアツタカ溝デアツタカ、能ク記憶ハナイノデアリマスガ、ソレハオ寺ニ限ラズ、私等ノ關係シテ居ル會社ニモアツテ、相當金ヲ取ラレテ居ル、此ノ事實ハハツキリシテ居ル、サウ云フ事實ガ寺ニモ現在アルノデ、畦畔地デアツタカ、何デアツタカ覺エヌノデアリマスケレドモ、今ノヤウニ無償デヤルト言ツテ置キナガラ、其ノ實ハ貸付シアラザルモノトシ

テ、寺ニ依リマス、境内地ノ廣イモノニナリマス、數千圓若クハ數萬圓モ取ラレル結果ニナルノデアリマス、是ハ騙シ討チミタヤウニナルカラ、此處デ大藏省ノハツキリシタ言明ヲ承ツテ置キタイ

○江口政府委員 具體的ノ場合ニナリマセヌトハツキリシタ御答ガ出來マセヌノデスガ、境内地ノ中ニアル溝數ノヤウナモノモ此ノ際全部讓與ニナルグラウト思ツテ居リマス

○安藤委員長 作田君宜シウゴザイマスカ——松山君

○松山委員 今御説明ヲ戴イタ中ニ、無償デ讓渡サレル部分ト、緣故ノアル者ニ對シテハ特價ノ半額デ讓渡サレルモノガアルヤウニ伺ツタノデアリマスガ、細カイ具體的ナコトハ審査委員會デ決定スルノデアリマセウケレドモ、私共實例ニ依ルト頭ニ能ク入リマスケレドモ、唯文章デ書カレルト一寸頭ニ入ラナイノデ承ルノデスガ、私ノ郷里ニ高野山ト云フノガアリマスガ、高野山ト云フモノハ七里周回——此ノ一里ハ支那一里デ六町ト云フコトデ、四十二町四方ト云フ意味デアリマスガ、少シ面積ガ違ヒマシガ、大體三千町歩バカリノ國有林ガアル、其ノ中ニ高野町ト云フ町場ガアリマスガ、

其ノ中ニ——ト申シマスルカ、ソレニ接續シテ伽藍トカ色々寺ノ敷地ガアル譯デアリマス、サウ云フオ寺ノ敷地、伽藍ノアル場所、平タクナツテ草ノ生エズニ居ル或ル區域、直接境內ト云フノデスガ、ソレハ無償デ拂下ゲテ貰ヘルモノニナリ、他ノ所謂三千町歩ノ國有ノ山林ガアルノデスガ、是ハ昭和五六年頃デアリマシタカ、其ノ時分カラ、其處カラ上ツテ來ル利益ハ農林省ノ方デ經營ラシテ、其ノ利益ノ三分ノ二ハ高野山ガ貰ヘルコトニ現在ナツテ居ルノデアリマスガ、是等ハ半額デ拂下ゲテ貰フコトニ大體ナルト諒解致シテ置イテ宜シイノデアリマセウカ、一寸御説明ヲ願ヒタイ

○江口政府委員 只今ノ御尋ノ點ハ寺院ノ上地林ニ付テノ御尋ト思ヒマスガ、ソレニ付キマシテハ先般、今御話ノヤウナ社寺保管林ト云フ規則ガ出來マシテ、其ノ收益ノ三分ノ二ヲ寺院ガ取り、後ノ三分ノ一ヲ國家ガ取ルト云フコトニナツテ、ソレハソレデ解決ガ濟ンデ居ルノデアリマス、此ノ法律案デ讓與致シマスノハ、現ニ國有財産法ノ規定ニ依リマシテ寺院ニ貸付ケテアル土地ダケノモノデアリマス、今仰セラレタヤウナ山林ハ之ニ含ンデ居ナイ譯デアリマス

○高見委員 一寸二點程聽イテ置キタイコ

トガアリマス、此ノ法案ニ依リマス、現ニ國有財産法ニ依ツテ貸付シタル云々ト書イテアルガ、今日事情ガ非常ニ變化シテ居ルノデアリマスカラ、若シ或ル寺ガ此ノ機會ニ於テ何處カヘ移轉スルト云フコトヲ考ヘテ、市中カラ離レタ所ニ行カウト云フヤウナ場合ニ於キマシテハ、其處ヲ離レルノデスカラ、サウ云フ時ニハドウ云フ處分ニナルノデスカ、其處ヲ離レル時ニハ地面ヲ一應吳レテヤツテ、サウシテ移轉シテ行ク時ニハソレニ相當ナモノヲ或ハ政府ガ見テヤルトカ云フヤウナ、何カ轉地ヲスルト云フコトニ付テノ御考ガアリマスカ

○江口政府委員 寺院等ガ時世ノ變化其ノ他ノ事情デ移轉スル場合ニハドウ云フ取扱ヲスルカト云フ御尋デアリマスガ、此ノ法律ノ施行前ニ移轉ヲシタモノニ付テハ、讓與ノ途ガナイカト思ヒマス、併シナガラ本法施行後ニ移轉サレルヤウナ場合ニハ、先ヅ此ノ法律ニ依リマシテ舊ノ境内地ノ讓與ヲ受ケテ、ソレカラ移轉サレルト、其ノ跡地ハ自分デ自由ニ御處分ガ出來ルダラウト思ヒマス

○高見委員 自由ニ處分ガ出來ルト云フコトデアリマスレバソレデ宜シウゴザイマス、ソレカラ只今資料トシテ承リマシタ所

ノ命令ニ規定スベキ事項ト云フコトハ、曾テ國有財産ノ相談ナドノアツタ時ト少シモ變ラナイデアリマシテ、慥カアナタダツタト思ヒマスガ、私ハ當時大藏大臣ノ官邸デ質問シテ置イタガ、ソレハ何カト申シマスト、此ノ間モ宗教局長ニモ能ク御願ラシテ置イタノデアリマスガ、讓與スベキ國有財産ノ範圍ト云フモノヲ一カラ九マデ大體竝ベデアリマス、詳細ニ書イテアルヤウデア

リマスルガ、宗教上ノ修行ト云フコトヲ一ツ能ク中心ニ考ヘテ貰ヒタイ、修道ノ上ニ於テ必要ナ場所ト云フコトモ一ツ十分ニ御考慮ラシテ貰ヒタイト云フコトヲ、是モ國有財産ノ時ニモ申上ゲタ、場合ニ依ツテハ何カ書直シテ貰ヒタイト云フ話ヲ致シマシタラ、當時ノ太田座長ガ、イヤ尤モデアルト言ハレ、他ノ人モソレハ尤モダト云フ共鳴者ガ大分澤山アリマシタカラ、其ノ意味デ取計ハレルモノト考ヘテ居ツタ、佛堂ニ必要ナル建造物ノ敷地ニ供スル土地ト云フノハ、雨落ノ所マデト云フヤウナ解釋ガアツタサウデアリマスガ、今日ノ佛教殊ニ禪宗ナドデハ、宗派ヲ擴ゲルト云フコトヨリモ、三千年來持ツテ居ル所ノ滴々法理ヲ傳ヘルト云フ所ニ眼目ヲ置イテ居ルヤウナ所ガアリマシテ、要スルニ寺院ニ於ケル修行ト云

フコトニハ非常ナ靜カナル境地ヲ要スル、ソレヲ參道トカ、儀式トカ、佛堂トカ云フダケニ限ツテ、之ヲ考慮ニ入レラレナイト云フヤウナコトガアルト、折角ノ宗教團體法ニ依ル斯ウ云フ御計畫モ、魂ガ入ラナイコトニナリマスカラ、此ノ點ニ付テハ、ヤハリサウ云フ所モ十分ニ考慮シテヤル、斯ウ云フコトニ承ツテ宜シイカドウカラ御聽キシタイ

○江口政府委員 一寸御答シテ置キマスガ、先刻御答シタ中デ、寺院ガ移轉シタトキハ自由ニ處分スルト申シマシタケレドモ、勿論勝手ニ出來ル譯デアリマセヌノデ、是ハ宗教團體法ノ規定ニ依リマシテ、總代ノ同意ヲ得、管長ノ意見書ヲ添ヘテ地方長官ノ認可ヲ得テ處分出來ル譯デアリマスカラ、其ノ點ヲ訂正シテ置キマス

次ニ寺院ノ境内地トシテ必要ナル所トシテ色々列舉シテアルガ、此ノ中ニ修道ノ爲ニ必要ナルモノガ書イテナイヤウデアル、併シナガラ寺院ニ於テハ此ノ修道ト云フコトガ一番大事デアルカラ、修道ノ場ニ必要ナル敷地ハ是非讓與スベキモノデアルト云フヤウナ御尋デアリマス、洵ニ御尤ナ御尋ト思ツテ居リマス、嘗テ國有財産調査會ニ於キマシテモ、高見サンカラ同ジヤウナ

御意見ガアツタ場合ニ、私達ノ考デハ、此ノ命令ニ規定スベキ事項ノ中ノ寺院ニ必要ナル建造物ノ敷地ニ是ハ該當スルノデアアルカラ、寺院ニ必要ナル建造物ノ敷地ト云フコトデ、今仰シヤツタヤウナ敷地モ當然讓與ニナルト云フ解釋ヲシテ居ツタノデアリマス、今デモ其ノ考デ居リマシテ、其ノ當時高見サンカラ御話デアリマシタガ、別ニ修道ニ必要ナル土地ト云フコトヲ加ヘナイデモ、此ノ現在考ヘテ居リマスルヤウナ命令案デ十分ヤツテ行ケルノデハナイカト考ヘテ居ル次第デアリマス

○高見委員 ソレデ大體諒承致シマシタ、最後此ノ仕事ニ當ラレル御方ニ對シテ申上ゲテ置キタイコトハ、他ノ法案ガ提出サレタ場合ニハ、當事者ナドガ手紙ヲヨコスとか、或ハ電話ヲ掛ケルトカ、電報ヲ打ツトカシテ、色々ナコトヲ申シテ來ルノデアリマスガ、今回ノ此ノ宗教團體法案ノ場合ニハ、私ハ寺院ノ人デ知ツテ居ル人モアレバ、現ニ今デモ寺ニ行ツテ修道ノオ友達ガ澤山アリマスガ、一人モ手紙ヲ書イテヨコス者モナケレバ、電報一ツ打ツテ來ル者モナイ、葉書一ツ來ナイ、是ハ何故カト考ヘテ見ルニ、當局ハ間違ヒハシテ吳レナイモノデアアル、宗教ヲ相當ニ信用シテ吳レルモノデアアル

ト考ヘテ居ルカラデアルト思フ、私現ニマダ雲水ノ道具ヲ持ツテ居ル一居士デアリマスガ、是等ノ坊サンナリ、自分ノ知人ナリカラ、一言モ註文ガマシイコトモ言ウテ來ナイ、ソコヲ能ク當局ハ御考ニナツテ、サウシテ此ノ宗教ト云フモノニ對シテ十分ナル御考慮ヲ願ツテ置キタイ、又私ハ最近「カトリック」教ノ幹部ノ人ニ何遍モ會見ヲ致シマシテ、支那ノ方ニ宣撫ノ手紙ヲヤツテ居リマスガ、ソレ等ノ人カラノ手紙ヲ見テモ、或ハ耶蘇教ニ關係シテ居ル人ノヲ見マシテモ、又殊ニ佛教ハ決シテ腐敗シテ居リマセヌ、日本民族ハ惡イ所ハ何處デモ少シハアリマスケレドモ、大局ニ於テ腐敗ラシテ居リマセヌ、殊ニ私ハ禪宗ノ僧堂ニ十數年居リマス、十餘年以前ニモ今日モ、食フ事モ飲ム事モ眠ル事モ少シモ變ラヌ、六百年以前ノ習慣ヲ今日モ依然トシテ持ツテ居ル、サウシテ人類ノアル限りソレダケノ義務ヲ盡シテ行クト云フ其ノ境地ハ變ツテ居リマセヌ、能クソコヲ一ツ御考慮ヒタイ、日本ノ宗教界ハ墮落シテ居ラス、日本ノ民族ハ墮落シテ居ラスカラ、有ユル階級ニ於テ一點ノ墮落ガナイ、斯ウ云フコトヲ考ヘテ貫ヒタイ、彼等ハ自分ノ全財産ニ影響シテ、形ガ轉換スル時ニ於テモ、一本ノ葉書

モ一本ノ註文モ託シテ來ナイト云フ其ノ境地ヲ能ク御酌取リニナリ、サウシテ此ノ法律ノ實行ノ上ニ於テモ、又財産ノ整理ニ當ラレル時ニ於テモ、是等ノコトヲ御考慮アラシコトヲ私ハ繰返シテ御願シテ置ク次第デアリマス

○作田委員 先程請求シマシタ資料ガ來マシタノデ、其ノ資料ニ付テ一二點伺ヒタイノデアリマスガ、淺草寺、増上寺等ノ各境内地沿革調ト云フモノニ、芝公園内増上寺ト云フモノガ、明治六年ニ公園地ニ編入シタルモノナリトアリマスガ、此ノ公園地ニ編入セラレタル國有財産ト云フモノハ、今回ノ無償若クハ有償ノ讓與ニハ入ラナイノデアリマスガ、御答願ヒタイと思ヒマス

○江口政府委員 公園地ニ編入サレテ居ルモノニ付キマシテハ、寺院等ニ無償デ貸付シテ居ル土地デアリマセヌカラ、此ノ法律デハ讓與出來ナイト云フコトニナリマス、併シナガラ此ノ公園地カラ除却ヲ致シマシテ、普通ノ雜種財産ト致シマシ場合ニハ、此ノ雜種財産ハ寺院ト特別ノ緣故ガアルモノデアリマスカラ、無償貸付ノ途ヲ開キマシテ、無償貸付シタ後ニ讓與スルト云フコトニナルト思ヒマス、ソレデ芝公園ニ付キマシテモ、東京市ノ方デ公園カラ除却致シ

マシテ、サウシテ之ヲ雜種財産ニスル、雜種財産ニナリマス、國ノ方カラ其ノ寺院ニ對シテ無償デ貸シ、其ノ内ニ讓與スル、斯ウ云フ段取ニナルガラウト思ヒマス

○作田委員 是ハ私ハ存ジマセヌノデアリマスガ、府縣知事ノ公園編入ト云フモノハドウ云フ規則デヤルノデアリマスガ、御答ヲ願ヒタイ

○江口政府委員 是ハ御承知ノ通りニ、明治初年ニ太政官布告ガ出マシテ、斯ウ云フ増上寺ノ境内、或ハ淺草寺ノ境内、或ハ奈良ノ東大寺ノ境内ト云フヤウナ所ハ、公園ニ編入シロト云フ布告ガ出テ居リマス、其ノ後ハ内務省ノ訓令デ斯ウ云フ所ハ公園ニ編入シロト云フコトニナツテ居リマス、ソレカラ何時頃デシタカ、明治二十七八年頃ト思ヒマスガ、公園ニ編入スルニ付テハ府縣知事限リデモ宜シイト云フ訓令ガ出テ居リマス、從來ハ内務大臣ノ認可ヲ得テ居ツタヤウデアリマスガ、明治二十八年頃カラ府縣知事限リデモ公園ニ編入シテ宜シイ、併シ編入スルニ付テハ、國有地ダツタ其ノ國有地ヲ主管シテ居ル各省ニ相談ヲセイ、民有地ダツタソレヲ買受ケルトカ、或ハ借りルトカ云フ手續ヲシロト云フ訓令ガ出テ居リマス、ソレカラ都市計畫法ニ於キマ

シテ、都市計畫ヲ施行シマスル市等ニ於キマシテハ、都市計畫委員會ニ於テ決議ヲスル、其ノ決議ニ依ツテ編入ナリ或ハ解除ヲスルト云フコトニナツテ居リマス

○作田委員 大體手續ハ分リマシタガ、具體的ノ問題トシテ他ニモ類例ガアリマスルケレドモ、淺草寺ト増上寺ト對比シテ見テ、私ハ其ノ結果ニ於テ非常ナ不公平ニ出來テ居ルコトヲ思フノデアリマス、淺草寺ハ國有土地森林原野下戻法ニ依ツテ申請ヲシタガ、不許可ニナツタ、ソレデ行政訴訟ヲシタ結果勝訴ニナツテ、明治四十五年ニ寺有地ニシタ、斯ウ云フコトニナツテ居ル、ソレデ只今淺草寺境内ノ寺有地ニナツテ居ルモノト、芝公園ノ増上寺ノ境内ガ公園地ニナツテ居ルモノトハ、今日ノ情勢カラ云ヘバ、片一方ハオ寺ノ私ノ寺有地、増上寺ノハ國有地デアリ公園ニ編入セラレ、而モ今回ノ法律ノ恩典ニ浴セナイト云フ結果ニナルノデアリマスガ、其ノ元ヲ紮セバ、明治維新マデノ歴史カラ云ヘバ、淺草寺ノ境内地モ増上寺ノ境内地モ、徳川幕府ノ待遇カラ云ヘバ同ジデアリマス、寧ロ増上寺ガ徳川ノ縁故ガ深カツタダケニ、増上寺ニ對スル關係ノ方ガヨリ深カツタカモ分ラヌノデアリマス、ソレガ徳川幕府ヲ憎ムガ爲ニ

却テ惡イ結果ニナリ、ソレニ排佛毀釋等ガ影響シマシテ遂ニ斯ウ云フ結果ニナツタノデ、元カラ云ヘバ、詰リ徳川幕府時代カラ云ヘバ同ジヤウナモノガ、今日デ云ヘバ斯ウ云フ大キナ開キガ出來テ居ルノデアリマス、而モ此ノ劃期的ノ宗教團體法ノ成立ト、寺院境内地ニ對スル無償若シクハ有償ノ國有財産拂下ト云フ、宗教界ニ於ケル明治維新以來初メテノ大變革ニ際會致シマシテモ、尙ホ其ノ恩典ニ浴サナイト云フノガ現状デアル、斯ウ云フコトヲ考ヘマスル時ニ、ドノ位他ニ類例ガアルカ分リマセヌガ、唯此ノ資料ニハ増上寺、寛永寺、東大寺ト興福寺デアリマシテ、僅カ四五ノ例デアリマスガ、全國ヲ尋ネレバドノ位アルカ知レマセヌ、サウ云フモノハ悉ク不平等ノ待遇ヲ受ケルト云フコトニナルノデアリマス、此ノ點ニ付テ私ハ何等カノ方法ニ於テ、増上寺デ云ヘバ少クトモ寺トシテノ面目ヲ保チ得ル最少限度ニ於テ、他ノ寺ト同ジヤウニ拂下ヲ受ケルトカ、或ハ無償デ讓渡ヲ受ケルト云フ方法ヲ御考ヘニナルベキデハナカツタカト思フノデアリマス、此ノ點ニ付テ大藏當局ノ御意見ヲ承リタイト思ヒマス

○江口政府委員 今御尋ノ寺院境内地ヲ公園ニシテ居ル例ハ、茲ニ書上ガテ居ル程度ノモノデアリマシテ、他ニハサウ澤山アリマセヌ、ソレデ現在公園ニナツテ居リマスケレドモ、元々寺院境内地デアリマシタモノニ付キマシテハ、其ノ部分ハ公園カラ除却ヲ致シマシテ、普通ノ雜種財産ニシテ、ソレヲ寺院等ニ無償デ貸付ケテ、讓與スルト云フヤウナ方針デ進ンデ居リマス、其ノ結果從來ノ幾ラカ不公平デアツタ、或ハ從來聊カ行過ギデアツタノヲ、此ノ際訂正致シタイト考ヘテ居ル次第デアリマス、尙ホ増上寺ニ付キマシテハ淺草寺ト同ジニ、茲ニモ書イテアリマスガ、明治三十三年ニ國有土地森林原野下戻法ニ依リマシテ、二千五百坪ノ土地ノ下戻ノ申請ヲ致シマシタガ、不許可ニナリマシタノデ行政訴訟ヲ起シ、勝訴ニナツテ寺有地ニナツテ居リマス、ソレ以外ノ土地ハ、増上寺ト致シマシテハ公園ノ儘デ宜シイト云フヤウナ御考デハナカツタカト思ヒマス、話ニ聞キマス増上寺ノ境内地ニナツテ居リマスモノノ中デ、現在本當ニ公園トシテ使ツテ居ルモノハ公園ノ儘デ宜シイ、若シ増上寺ノ境内ニナルト却テ經費ガ掛ルカラ此ノ儘デ宜シイト増上寺デハ言ツテ居ルサウデアリマス、唯電車道ノ向ヒ側ニアリマス境内地デ、本當ニ公園トシテ使用サレテ居ナイ所ガ公園

地ニナツテ居リマス、サウ云フ所ハ公園地カラ除却致シマシテ、オ寺ニ無償デオ讓リスル、或ハ寺院デ使ツテ居ナイデ何カ住宅トカ或ハ商店トカニ貸シテ居ル所ガアリマスレバ、サウ云フ所ハ時價ノ半額デアル、サウ云フコトニナルガラウト思ヒマス

○作田委員 只今ノ御答辯ノ二千五百坪ト云フノハ、是ハ本當ノ常識上言フ境内デハナイ、飛離レテ居ル土地ガアル、而モ是ハ公園地ト複雜シタ關係ガアツテ、増上寺ハ現ニ利用シテ居ラス管デアリマス、私共モハツキリハ知ラヌノデアリマスガ、サウ云フヤウニ聞イテ居リマス、ソレカラ今ノ御答辯ノ電車道ヨリ東側デアリマスカ、アノ邊ノ問題ハ姑ク別トシテ、私モ具體的ニハ聞イテ居リマセヌガ、アノ大キイ山門カラ内ガ全部公園地ニナツテ居ル、隨テ一木一草ヲ動カスニモ東京市ノ許可ガナケレバ動カセヌシ、松一本植エラレス、是ガ實情デアリマシテ、アノ増上寺ノ山門カラ、本堂、庫裡ノ邊ガ、全部雨垂レ以外ハ公園地ニナツテ居ルヤウデアリマス、斯ウ云フ風デ非常ニ困ツテ居ルノデアリマス、淨土宗トシテノ關東ニ於ケル増上寺ノ地位ト云フモノハ非常ニ高イノデアリマスガ、其ノ増上寺ガ今ノヤウニ二進モ三進モ

行カヌヤウナ實情デアリマシテ、オ寺デ現
狀ノ儘宜シイト言ツタトスレバ、ソレハ
何カノ間違ヒデアリマシテ、斷ジテサウ云フ
コトハナイト思ヒマス、現ニ吾々ハ淨土宗デ
アリマシテ、此ノ代議士仲間デモ淨土宗ノ者
ガ四十人アルノデアリマス、是ガ淨光會ト云
フモノヲ組織シテ毎年ノヤウニ寄ルノデア
リマスガ、サウ云フ機會或ハ其ノ他ノ機會
ニ於テ、私ハ屢、此ノ問題ヲ聞イテ居ルノデ
アリマシテ、此ノ機會ニ御尋スルノデアリ
マスガ、今ノ御答辯ハ事實ニ相違シテ居ル
コトヲ私ハ確信シマス、併シ此處デ其ノ點
ヲ押問答スルコトハヤメニ致シマス、重ネ
テ茲ニ伺ヒタイト思ヒマスガ、若シ増上寺
ノ考ニシテ、此ノ勅令案ニアリマス所ノ「讓
與スベキ國有財産ノ範圍ハ左ノ各號ニ該當
スルモノニ限ルコト、一、本堂、庫裡、其ノ
他寺院又ハ佛堂ニ必要ナル建造物ノ敷地ニ
供スル土地」其ノ他二三以下ニ書イテアリ
マスヤウナモノガ公園地、國有地ニナツテ
居ル、而モ之ヲ拂下ゲテ貰ヒタイ、寺有地
ニシタイト云フ希望ガアルト致シマスナラ
バ、大藏省ハ公園地解除ノ手續ヲシテ無償
デ讓與シ、此ノ法律ニ依ツテ適用ヲ受ケシ
ムル、即チ此ノ法律ノ恩典ニ浴セシムル手
段方法ニ付テ最善ヲ御盡シ下サルカドウカ

ト云フコトヲ、改メテ言明ヲ願ヒタイ

○江口政府委員 先程私ガ申上ゲタノガ事
實ニ相違シテ居リマシテ、増上寺ノ方ニ於
テ、現在公園地ニナツテ居ルモノヲモウ一
度寺院境内地ニシタイト云フ御希望ガアル
ト致シマスレバ、今申上ゲマス通り能ク東
京市トモ協議致シマシテ、公園カラ除却シ
テ、サウシテ寺院境内地ニスルト云フコト
ニ付キマシテ、出來ルダケ努力ヲ致シタイ
ト思ツテ居リマス

○杉山委員 一寸資料デ御伺シタイノデア
リマスガ、境内地處分ニ關スル調ト云フ資
料ノ中ニ「賣拂スベキモノト推定セラルル
モノ」ト書イテ、括弧シテ「市制施行地ノ
分」ト書イテアリマスガ、此ノ賣渡スノハ
ヤハリ寺院ニ賣渡スノデアリマスカ、サウ
シテ同ジ國有地デ、市制施行地以外ニ、寺
院ナドニスルウ云フヤウナ土地ガアルデセウ
カ、ナイデセウカ、其ノ點ヲ御伺致シマス

○江口政府委員 寺院境内地ノ中デ讓與シ
ナイデ賣拂ヲ致シマスノハ、寺院ニ對シテ
時價ノ半額デ賣渡スト云フコトニナリマス、
又市制施行地以外ニ於キマシテモソレニ該
當スルモノガ幾ラアルト思ヒマス、併シド
ノ位アルカト云フコトハ調査シテ居リマセ
ヌガ、幾ラカアルドラウト思ヒマス

○杉山委員 若シサウ云フモノガアツテモ、
是ハ賣渡ニナラナイノデアリマスカ、賣渡
ヲ願ヒ出テモ……

○江口政府委員 其ノ寺院ニ對シテ賣拂致
ス譯デアリマス、唯其ノ數量等ガマダ能ク
分ラヌト云フダケデ、サウ云フモノガアリ
マシタラ其ノ寺院ニ對シテ時價ノ半額デ賣
拂ヒマス

○杉山委員 ソレカラ寺院佛堂以外ノ宗教
團體ガ、國有地ヲ境内地或ハ其ノ他ノ之ニ
該當スルヤウナモノトシテ借りテ居ルヤウ
ナモノハナイノデアリマセウカ

○江口政府委員 寺院佛堂以外ニ國有地ヲ
借りテ居ルト云フ例ハ餘リアリマセヌガ、
極ク稀ナ例ト致シマシテ、駿河臺ノ「ニコラ
イ」教會堂ガアリマス、アレハ國有地ヲ非
常ニ安い料金デ借りテ居ルヤウナ次第デア
リマス

○杉山委員 サウ云フヤウナ場合ニ願ヒ出
タラ、ヤハリ同ジヤウニ此ノ恩典ヲ許サレ
ルノデゴザイマセウカ、或ハドウナルノデ
アリマセウカ

○江口政府委員 此ノ寺院等ニ無償ニテ貸
付シアル國有財産ノ處分ニ關スル法律ト云
フモノハ、之ニ依ツテ寺院等ニ無償デ貸シ
テアルモノヲ讓與スルト云フコトニナルノ

デアリマスガ、其ノ讓與スル理由ハ、提案
ノ理由デモ説明致シマシタ通りニ、宗教團
體ヲ保護スル、其ノ教化作用ヲ全カラシメ
ルト云フコトガ主タル理由デアリマスガ、モ
ウ一ツノ理由トシテ、此ノ境内地ガ明治初
年以來カラ特殊ノ緣故關係ガアル、寧ろ寺
院ノ方デハ、此ノ境内地ハ寺院ノ所有地デア
ルト云フ信念ヲ持つテ居ル位ニ、密接ナ關係
ガアリマスカラ、サウ云フ關係ヲ顧慮シテ
讓與スル次第デアリマス、ソレデアリマス

カラサウ云フ密接ナ關係トカ、或ハ緣故關
係ノナイヤウナ、今ノ「ニコライ」堂ニ貸シテ
居ルヤウナ國有地ハ、無償デ讓與スルト云
フ意思ハ持つテ居ナイ次第デアリマス

○杉山委員 處分地ノ審査會ハ東京デ開カ
レルノデセウカ、或ハ其ノ處分スル地方地
方ニ出張デモシテ御開キニナルノデセウカ

○江口政府委員 境内地ノ處分審査會ハ東
京デ開ク積リデ居リマス、尙ホ審査會ヲ開
クニ付キマシテハ、此ノ審査委員ニナツタ
方ニ、或ハ實地ニ就テ出張シテ貰フコトモ
アルト思ヒマスガ、審査會ハ東京デ開クコ
トニシタイト考ヘテ居リマス

○安藤委員長 杉山君、アナタノハマダ長
イデスカ、ドウセ次ニ繼續シマスカラ、其
ノ時デ宜ケレバ……

○杉山委員 宜シウゴザイマス

○安藤委員長 ソレデハ今日ノ審議ハ是デ
終リマス、サウシテ宗教團體法案ノ懇談會
ニ移リタイト思ヒマス、次會ニ此ノ方ノ審
議ヲ繼續シテヤルゴトニ致シマシテ、次會
ハ二十二日ノ午後二時ニ開會致シマス、委
員會ハ是デ散會致シマス

午後三時三十五分散會